

植物多様性センターの「フユシャクの季節」

雑木林に冬が訪れると、冬にだけ現れるシャクガの仲間、フユシャクの季節の到来です。フユシャクは、極端に翅を退化させた雌が、交尾のためだけに現れるという特殊な生態をもちます。毎年、センターでは数種類のフユシャクを確認しています。今年は、すでにクロスジフユエダシャクとチャバネフユエダシャクの雄が観察されています。そろそろ、雌の出現が待ち遠しいこのごろです。



クロスジフユエダシャク♂:コナラやクヌギの落葉そっくり 12月



チャバネフユエダシャク♂:クヌギの樹皮の模様に擬態 12月



チャバネフユエダシャク交尾:♀は白黒の鳥糞擬態 2023/1月



チャバネフユエダシャク幼虫:食草はクヌギやコナラ 2023/4月